

の旗の下に戦線の整理統一を期すなければならぬ。所謂単一
 無産政党政主義は共產党一派の戦線擴大策であるか。
 若しは確信なき中政党的自己救済策に過ぎないものである。
 て我党は所謂單一主義に絶望し、共產党的勢力と、及共
 産党的勢力との対立を必然的華実として認めるものである。
 此の見地に立ち、我党は及共產党的勢力とは積極的に
 合同を促進しなければならぬ。

(イ) 我党は我党を支持する各種の無産者団体即ち労
 働組合、農民組合、社会青年同盟、社会民衆婦人同盟
 俸給者協会、民衆法曹団、借家人組合等との密接なる関
 係を保持し、有機的協力を促進し、以て相互の飛躍を促
 めて行くがねばならぬ。

昭和三年十二月十日

社会民衆党全国大會

昭和三年年度會計決算報告

社会民衆黨

△歳入計 五千八百六拾玖圓八拾七銭也
 △歳出計 七千貳百貳拾七圓拾柒銭也
 △差引 千參百六拾四圓參拾貳銭也 (不足金)

(歳入ノ部)

種別	金額	割合
党費	479.00	10.00%
雑入	33.00	0.70%
借入金	1.00	0.02%
その他	1056.67	21.27%
計	5869.87	100.00%
党費	3985.00	67.90%
雑出	10.00	0.17%
借入金	1.00	0.02%
その他	2733.87	46.61%
計	7239.87	100.00%
差引	1370.00	23.43%